

ますらおぶい

- Library information -

第 505 号 (29 年度第 5 号) 2017.02.28 発行

静清高等学校 図書館 3 年生宛



卒業していくみなさんへ はなむけの本

お世話になった先生方からの推薦本、これからの人生を豊かにしてくれる本、これからの人生に寄り添える本を紹介します。

『18 歳からの「夢を実現する人」のルール』



結果を出す人とはどんな人でしょうか?夢を実現する7つの考え方があります。ゴールや変化を意識すること、情報をシェアすることなど、早いうちから知っておきたい夢への道標がたくさん。18歳の今ぜひ読んでもらいたい1冊です。

<3A 担任 成岡 先生 推薦>

『走れヒョンジン』 朴 美景 / 著 講談社



ヒョンジンは大きくなって心はずっと子どものまま。母の育児日記はいつまでも終わらない。自閉症の息子をなんとかして幸せにしたいと願う母の 42.195 キロより長い、人生のマラソン。

<3B 担任 金城 成久 先生 推薦>

『大人の流儀』 伊集院 静 / 著 講談社



シリーズで何冊も発行されていますが、これから大人の階段を上っていくみなさんへ、こんな時大人ならどう考え、どう振舞うかのヒントになればと思います。

<3C 近藤 達哉 先生 推薦>

『シメオネ超効果-リーダーの言葉で今あるチームは強くなる-』



監督として古巣アトレティコ・マドリーに戻り、わずか半年でヨーロッパリーグを制覇。翌シーズンにはコパ・デルレイを獲得、3年目にはスペインリーグ優勝等、誰も予想しえなかった快挙を達成した。

「やればできる」を証明したリーダーの言葉は、サッカーの枠を超えた社会現象になっている。シメオネはなぜ軌跡を起こせたのか?その秘訣は一体なんなのか…

<3D 大石 智輝 先生 推薦>

『正しい敬語どっち?350』 磯部らん / 監 彩図社



話す言葉で相手にあたえる印象が変わります。食事に誘われたときは「行かさせていただきます」? それとも「ぜひ一緒させてください」? 間違った表現や、尊敬語と謙譲語を取り違えやすいフレーズなど、多くの人が戸惑いがちな敬語を集めて解説されています。

今までの言葉を社会に出てから同じように使って話していたら、困るときがきます。

正しい言葉を使って、立派な社会人になろう!

3 年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます!

登校する日も、明日の卒業式を残すのみです。3 年間、静清高校での男子校生活はどうだったでしょうか?

日常的に図書室に来ていた人、授業や講習で図書室を利用した人、一度も図書室に来た事のない人はいないと思います。少しでもみなさんの高校生活の役に立てたでしょうか?利用してくれたみなさんに本当に感謝です!

これからは高校時代と違った形で忙しくなり、本を読む時間を取るのも難しくなるかもしれません。本が好きな人でも、疲れきって読書が嫌になるかもしれません。そんな時は無理せずに、読みたいと思った時に自分のペースで本と向き合ってみてください。読書が苦手な人は、人生の中で必要になったとき、読みたくなったときにぜひ読書に挑戦してみてください。

春からは、就職する人、専門学校や大学へ進む人、静岡に残る人、知らない土地へ行く人、みんながそれぞれの道に進みます。別れのあとは、また新たな出会いがあります。また新しい場所で素敵な人や素敵な事に会ってがんばってください!応援しています!

ベストリーダー

3 年間、図書室をたくさん利用してくれたみなさんに感謝の気持ちを込めて、最後の貸出し数 TOP10 は、3 年間の貸出し合計数です! (マンガを含む)

- 1 位 3E 齋 勇磨 344 冊 !!
- 2 位 3E 笹川 和飛 235 冊
- 3 位 3A 坂倉 麗士 160 冊
- 4 位 3C 竹田 隆誠 137 冊
- 5 位 3F 各務 海都 127 冊
- 6 位 3A 山根 伯斗 115 冊
- 7 位 3A 斉藤 倅希 109 冊
- 8 位 3F 西山 翔汰 80 冊
- 9 位 3D 藤浪 巧 78 冊
- 10 位 3A 山田 耕陽 72 冊



3 年間で 1 冊も借りていない人は半分以下でした!

図書室をたくさん利用してくれた学年でとっても嬉しかったです。3 年間ありがとうございました。

< 3E 橋 克也 先生 推薦 >

『コンピュータはなぜ動くのか』矢沢久雄／著 日経BP社

コンピュータ技術の知識の範囲、絶対的な基礎、ゴールを身に付けられるように、ハードウェア、ソフトウェアの基礎知識について解説する。当たり前にあるコンピュータでも、中身のことはわかっていないと思います。改めて仕組みを理解しましょう!



< 3F 担任 鈴木 重幸 先生 推薦 >

『新冒険手帳-決定版-』かざましんぺい／著 主婦と生活社

毎日の生活は「スイッチ・パツ」で何でもできる。しかしここ数年、大地震、火山噴火、洪水と自然災害が私たちの生活を脅かしている。「便利で快適な生活」が一変して「原始生活」に戻ってしまう。君たちはどう生き延びるか? この本は生き延びるための知識と技術を伝授してくれる。ナイフ、ロープワークはもちろん、自分自身の力でやりきる「自助努力」も教える、サバイバル生活のバイブルである。



< 3G 担任 八田 賢 先生 推薦 >

『気にしない。~どんな逆境にも負けない心を強くする習慣~』

森本 稀哲／著 ダイヤモンド社

社会人になると、高校生活以上に納得のいかないことや、自分の思い通りにならないことが沢山あります。この本は、元人気プロ野球選手である森本稀哲が自分の経験をもとに「心を落ち着かせる方法」を教えてください。君たちは人のせいじゃない自分を持った人間になってください。



< 3A 副担任 三島 航平 先生 推薦 >

『自分が変わる靴磨きの習慣』長谷川 裕也／著 ポプラ社

「靴と向き合い、少しの時間を割く。するとたちまち多くの「価値」が表れ出します。」きれいな靴は気持ちがいい。仕事へのモチベーションが上がる。清潔感がアップして好印象になる。部屋も玄関もきれいになる。身だしなみが洗練されていく。社会人は足元から!!



< 3B 副担任 松島 桂子 先生 推薦 >

『神様からのひと言』荻原 浩／著 光文社

会社に「人質」取られていますか? 大手広告代理店を辞め、再就職先の食品会社で苦情処理係になってしまった男。不本意な異動、でも辞められない。痛快、切なさを描いた、会社員の物語。社会に出て不本意なことに直面した時、あなたならどうしますか。



< 3C 副担任 竹内 先生 推薦 >

『「すぐやる人」と「やれない人」の習慣』

塚本 亮／著 明日香出版社



この本は、物事に対してすぐやる人とやれない人のパターンが書かれていて、卒業するみなさんに読んでもらいたい冊です。仕事や人間関係に関して前向きになれると思います。

< 3D 副担任 中村 一裕 先生 推薦 >

『キミが働く理由(わけ)』福島 正伸／著 中経出版

働き始めて、仕事が辛くなった時、どうして自分がここにいるのか分からなくなった人へ。これから「働く」という不安を抱えている人へ。この本が答えをくれるわけではありません。自分なりの答えを探すヒントにしてください。みなさんの未来が少しでも明るいものになることを心から祈っています。



『世界を歩いて考えよう!』ちきりん／著 大和書房

日本の常識を世界の常識だと思いませんか? 世界を旅すると、「常識」「見方」「考え方」が全く違って驚かされることが多々あります。機会があったらぜひ海外へ出て、知見を広げてみてください。



『森のなかの海』宮本 輝／著 光文堂

ふとよりどころの無さを感じた時、人間関係の難しさを感じた時、希望や勇気をもらえる小説です。上下巻で長いですが、読んでいる間にも「ホックリ」安心感をもらえるので、長い小説をゆっくりゆっくり読むのもおすすめです。きっとあなたに寄り添う大切な1冊になってくれるでしょう。



『あなたの人生がつまらなく思うのなら、』

それはあなた自身がつまらなくしているんだぜ。』

ひすいこうたろう／著 ディスカヴァー・トゥエンティワン

「1秒でこの世界が変わる70の答え」が載っています。例えば…「どうしてもわかり合えない人がいる」そんなときは「わかり合えないことが不幸ではなく、わかり合えることが奇跡」と考える。とか、イライラ・ショック・がっかり・もやもやした時の切り替えのヒントがとっても簡単にみつかるとかも。



『自分のなかの「どうせ」「でも」「だって」に負けない33の方法』

飯山 暁朗／著 実務教育出版

「どうせできないからやってもムダ」「だって苦手だから」なんて言ってませんか? 後ろ向きな自分が、ちょっとだけ前向きになると、苦手だったことが突然得意になったり、嫌いだった人が好きになるかもしれません。意識は大切です。

